



いえ・家・いえ！



6月に入り、少しじめじめと蒸し暑くなりましたね。そろそろ梅雨がやってきます。雨が降ると、どうしても外に出るのがめんどくさいなって思って、ついつい家の中で過ごすことが多くなってしまおうわたしです。

今月は家にまつわる本をみなさんに紹介したいと思います。日本や世界にはいろんな家がたっています。1軒1軒をながめてみると家ってとっても奥深い…。雨の音を聞きながらいろんな家をながめてみませんか？

いろいろないえ

家は顔のようなもので、その地域の性格や住人の気持ちを表したものだって。家を見るとその国の気候や環境がわかるんだとか…いろんな国の家、いろんな形の家、世界にはいろんな顔をした家がたくさんありますよ。どうしてこんな形をしているんだろう？考えながらながめるとたのしいかも？！

『世界の家～houses～』ベルンハルト M・シュミッド著 PIEbooks

『小さな家、可愛い家』ミミ・ザイガー著/黒崎敏 訳 二見書房

アパート

人があつまって住む家、それがアパートです。一軒家とはちがひ、連続した窓、家がたてよこにならぶデザインのアパートやマンションは、とてもふしぎで圧倒されるデザインです。建築家にとっても、アパートはあたらしい建築であり、異様な建築なんだとか…わたしもふだんアパートやマンションをみあげてながめているとなんだかたてものにすいこまれそうになってくるふしぎなたてものです。世界のさまざまなアパートご堪能あれ！

『アパートメント 世界の夢の集合住宅』

植田実 文/平地勲 写真 コロナブックス



家にまつわるおはなし

『ちいさいおうち』

バージニア・リー・パートン ぶんとうえ/いしいももこ 訳 岩波書店

いなかのしずかなところにたっているちいさいおうち。きせつはながれ、つきひがすぎ、ちいさいおうちのまわりのかんきょうはだんだんとかわっていき…。

バージニア・リー・パートンさんがかく

おうちや町並みがとてもかわいいです。

また、絵と文のレイアウトもとてもすてきな1冊です。

家にまつわるおはなし

『つみきのいえ』

加藤 久仁生 絵/平田研也 文 白泉社

海のみずがどんどんふえつづけるまちで、その海のうえに、どんどんつみきのようにいえをつみあげてひとりぼっちでくらしているおじいさん。あるひ、おじいさんは海におちてしまったおとしものをさがすために海にもぐることに…そこでおじいさんがみたものとは…。

長年すんでいるおうちには、

思い出がたくさんつまっています、しみこんでます。

